

総合診療科

● スタッフ（平成27年10月1日現在）

診療科長 平山 陽示
 医局長 川上 浩平
 病棟医長 赤石 雄
 外来医長 織田 香里

医師数 常勤 14名
 非常勤 18名

● 診療科の特徴

専門各科宛での紹介状のない、どの科を受診していいかわからない方（15歳以上75歳未満）を担当し、必要に応じて専門各科に相談あるいは紹介する。

具体的には以下のような患者を診察する

- ・診断がついていない
- ・かぜ症候群、肺炎、軽度の腹痛
- ・色々な病気が複雑に絡み合っている患者
- ・健診で異常を指摘されたが、どの科に行けばいいかわからない
- ・他院、他科で診断がつかない

● 診療体制と実績

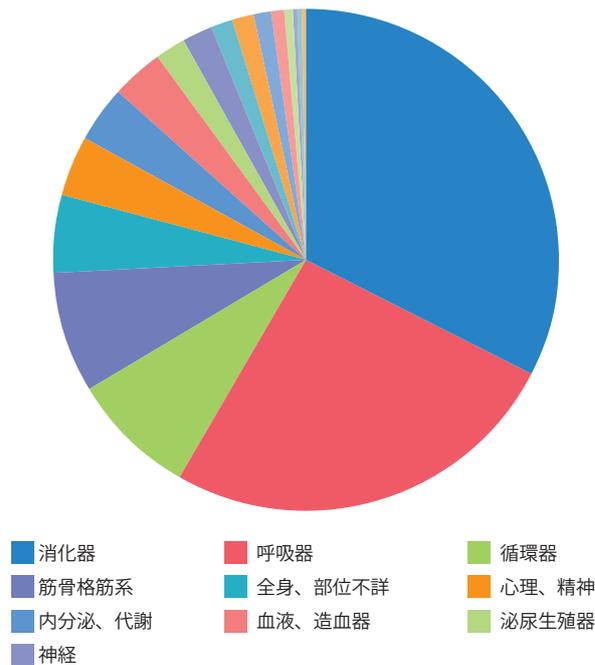
外来は、H27年度は消化器、呼吸器、循環器、筋骨格筋系の順に多かった。消化器疾患としては逆流性食道炎、機能性ディスペプシア、胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、過敏性腸症候群、憩室炎、虫垂炎など、呼吸器系疾患としては肺炎、気管支炎、副鼻腔炎、感冒、気管支喘息、咳喘息などを診察した。以下に初診の疾病別の内訳を示す。

入院はH27年度ののべ患者数は92人で、市中肺炎、急性扁桃炎など呼吸器系感染症、伝染性単核球症やパルボウイルス感染症といったウイルス感染症や原因の特定できない非特異的感染症などが多かった。その他、髄膜炎などの神経疾患、悪性リンパ腫を始めとする悪性疾患など幅広く診察し、各科と連携しながら行っている。

アピールポイント

他の病院で原因が分からなかった発熱の患者など、診断困難な症例を診察している。大学病院の総合診療科としては豊富な初診患者数を診ているが、選定療養費の増額の関係もあり近年低下傾向でもあり、上記のような患者がいた場合、御紹介いただきたい。

H27 外来内訳データ



H27 入院データ

